



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和5年1月23日 48号 文責 校長 岩下裕之介

3学期の抱負

6年生としての自覚

私は、学年の途中に口石小学校に転入してきました。初めの頃は、自分から進んで話しかけるのが苦手だったので、友達ができるかとても不安でした。しかし、学級の友達がたくさん話しかけてくれたので、自然と学級の雰囲気にも慣れていきました。そして、2学期には、修学旅行がありました。普段の生活ではあまり関わりがなかった友達ともたくさん話したり、おそろいのキーホルダーを買ったりして、より仲が深まりました。

私は、6年生になった時に、「下級生のお手本になる」という目標を立て、行動してきました。下級生のお手本になるために、廊下は走らない、相手の目を見てあいさつをするなど、基本的なルールやマナーを守ることを意識してきました。

しかし、私は、大きな声であいさつをすることができなかったり、自分のしたいことを優先してしまったりしていたので、下級生のお手本には、まだ十分なれていません。6年3組の中には、お手本になる友達がたくさんいます。例えば、学校をきれいにしようと進んで中庭を掃除する友達、朝から教室に入ってくる時、大きな声であいさつをする友達。他にもたくさんお手本になる友達がいます。だから、3学期からは、私も下級生のお手本になれるように、相手に聞こえる声であいさつをする。優先すべきことを先に済ませてから自分の好きなことをすることを意識し、下級生から尊敬される6年生になりたいと思います。

小学校6年生。卒業まで残り3か月となりました。中学生になると、より勉強が難しくなったり、小学校とは違った授業の進め方になったりするので、少し不安です。しかし、中学生になったら部活が始まります。私は兄と同じバスケット部に入ろうと思っています。新たなことにチャレンジするのが今から楽しみです。いち早く中学校の生活に慣れるようにがんばっていきたいと思います。そして、自分のできることは進んで実践し、悔いのない状態で小学校を卒業できるように充実した3か月間にしていきたいと思っています。

これは、3学期の始業式で、新年の抱負を話してくれた6年生代表児童の言葉です。とても力強い内容に、心から感動しました。

新学期の始まりは、誰にとっても物事の取組みへの新たなる期待と共に、挑戦への意欲を高めてくれます。それだけに3学期どのような自分でありたいか、そのためにどのような役割を果たすべきかを自分自身でしっかりと意識することが大切です。目標に向けて、自らの力を注ぐことで充実感や自信をはじめ、次への挑戦につながる意欲を高めてほしいと思っています。3学期も応援よろしく申し上げます。

活躍する子供たちの紹介

第30回諫早市小学生ソフトテニス大会 3・4年生男子の部

第3位 4年

第2回尚友会少年剣道大会 個人小学生3・4年の部

準優勝 4年

第2回尚友会少年剣道大会 団体小学生低学年の部

優勝 4年

第2回尚友会少年剣道大会 団体小学生高学年の部

第3位 6年 6年

第61回秋季職域クラブ対抗テニス大会

優勝 6年

第72回西九州小中学生書道大会

松浦市長賞 6年 金賞 3年

令和4年度 読書感想文 郡入選

6年 3年 3年

2年

令和4年度 読書感想画 郡入選

6年 4年 4年

4年 3年 1年

1年 1年 1年

2023 県北軟式野球連盟 学童チーム対抗駅伝大会

優勝 サンボーイズクラブ

区間賞 4年 4年 3年

5年

ロードレースの部 1位 5年 2位 5年

3位 3年

